



ロータリー:
変化をもたらす

国際ロータリー第2500地区第3分區
Asahikawa Morning Rotary Club
旭川モーニングロータリークラブ会報



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>
3月の月間テーマ 水と衛生月間
本日の例会プログラム 会員スピーチ(井上 雄樹会員)

第1165例会 No.32
平成30年3月22日(木) AM7:30～
場所 アートホテル旭川 2F ローアン



会長挨拶
安井 裕子 会長

おはようございます。暦は春ですがまだまだ春は先なのかと思わせる程の寒さですが皆さんご自愛下さい。

先日、「アンテナ道民児連」という北海道出身で偉業を成した人々をエッセイにしている広報誌を読んでいた。非常に感動しましたので、紹介致します。

北海道三笠市、時は昭和14年、当事は多くの炭鉱が栄え、沢山の人々が住んでいました。三笠市幾春別、第二次世界大戦真っ只中、産めよ増やせよ、男子は十代で戦地に赴く。帰って来ることを望んではいけない。母の想い、そして、子の想い、こんな社会があってはならぬと、戦争を憎みながら産婦人科として、そして医学博士として母子の保健研究と実践に尽力した、「森山 豊博士」(母子手帳を生み出した人)の偉大なる功績が残っています。

「エッセイ」から

幾春別生まれの偉人

「その国の母と子の幸せを願って、母子保健の向上に努め、心を傾ける時お互いの争いはなくなるのです。世界のどの国でも、どの民族でも、我が子の幸せを願う母の心は同じです。自分の国のみならず、近隣の国の母と子の幸せを願って努力し、協力するとき、その国々の間に争いはなくなるものです。母子保健の向上を願うのは、平和の基本となるものだとは私は信じます。」

三笠市立博物館の2階フロア。階段をあがった壁に、その言葉は掲げられていた。明治37年、現在の三笠市幾春別に生まれ、その生涯において母子の保健向上に努めた医学博士・森山 豊。母と子の生命に宿る平和の原点を、博士の言葉は伝えている。

戦争の翳りが色濃くなり始めた昭和14年以降の日本は、「生めよ、殖やせよ」の号令が叫ばれるよう

になり、母子の健康は悪化の一途をたどる。21歳までに平均5児を産む。それが当事の国策だった。

昭和2年、東京帝国大学医学部(現、東京大学)に現役で合格し、卒業後は産婦人科の専門医となった森山博士にとって、その現状は目に余るものだったに違いない。「子は国の宝」。だが決して戦争に赴く兵士を生産することではない。昭和17年の妊婦手帳制度から、母子手帳、母子健康手帳と、日本における母子の保健管理は、世界に注目されるほど飛躍的に向上した。そこには博士ら医師たちによる懸命な努力があったからだ。

平成という新しい時代に入って早30年、深刻な少子化が危惧される今、毎日を賑わせているニュースは、子どもに関する事件事故ばかり。

少ない子ども達がさらに犠牲となる世の中を森山博士は想像しただろうか。母の幸せと、子の幸せ。その両方が満たされ、本当の意味での平和が訪れることを、願っていたに違いない。

と綴られていました。

三笠市幾春別博物館に雪が解けたら足を運びたく思います。有難う御座います。



会務報告
井上 雄樹 幹事

1. 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会より、イライトよねやま 216号 收受。

2. 公益財団法人 米山梅吉記念館より、館報31号並びに春季例祭のご案内・賛助

会入会のお願い状 收受。

* 春季例祭の詳細は別紙にてご確認下さい。

3. 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構より、飢餓対策ニュースNo.332 收受。

4. 市内ロータリークラブ(旭川・西・北・東・南・東北)より、2月分クラブ会報 收受。



4月から旭川弁護士会の会長に就任することになりました。

ロータリーの例会をお休みしてご迷惑をおかけしてしまうことも出てきますので、今日はお時間を頂いて、弁護士会についてお話しさせていただきますと思います。

弁護士になるには

まず、弁護士になるにはどうすれば良いのか簡単にお話ししたいと思います。

私のころとは制度が変わっていますが、現在は、大学を卒業してから2年ないし3年法科大学院に通って、卒業すると司法試験の受験資格が得られます。法科大学院に通うためには学費がかかりますので、学費をかけられない人は予備試験という試験に合格すると受験資格が得られます。

司法試験は憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法と選択科目労働法などの科目があります。今は、司法試験の合格率は年度によって違いますがだいたい20～30%の間くらいです。

司法試験に合格すると、1年間司法修習生として、実務を学ぶ研修に入ります。将来の進路にかかわらず、弁護士、裁判官、検察官それぞれの仕事を実務家について回って見ることになります。実際の相談に立ち会ったり、準備書面や判決などの書面を作成したり、検事に代わって取調をすることもあります。

1年の研修の最後に卒業試験があり、これに合格すると晴れて、弁護士になることができます。

弁護士会とは

弁護士になるためには、弁護士会に登録することが法律上義務づけられていて、一人一人固有の登録番号があります。弁護士を語る者から詐欺の電話やメールがあったなどというニュースを聞くこともあると思いますが、どこの弁護士会に所属しているのか、登録番号は何番かを聞いて弁護士会のホームページで確認すれば本物の弁護士かどうかはすぐに分かります。

弁護士会は各都道府県に一つずつありますが、東京と北海道だけは例外で東京には3つ、北海道には4つあります。52の弁護士会があるということになります。

全国には、約40,000人の弁護士がいますが、東京弁護士会のように約8,000人の弁護士がいる会もあれば、旭川のように70人ちょっとの小さな弁護士会もあります。

弁護士会は医師会や建設業協会などのような任意団体ではなく、弁護士であれば必ずどこかに所属しなければならない強制加入団体です。そして、弁護士会には監督官庁がありません。もし、弁護士が不適切な事件処理などをして処分をして貰いたいと思ったら、弁護士会に処分を求めることになります。

弁護士会は、自営業者である弁護士の集まりですが、弁護士会は弁護士会として様々な活動をしています。

弁護士会にはいろいろな委員会があって、それぞれの委員会が専門的な研修や他の機関との連携や広報活動などを行っているのです。私が長年担当してきた刑事弁護の委員会であれば、逮捕さ

れた人に初回だけ無料で弁護士を派遣する当番弁護士の運営や、裁判員裁判に関する裁判所の協議会、死刑に関する映画の上映会などをしております。

そのほかにも、高齢者や障害者の法律問題に関する委員会、犯罪被害者を支援する委員会、暴力団対策の委員会などもあります。

弁護士会のつらいところは会費です。監督官庁がないということは懲戒手続きなども自前でやらなければならない、また、委員会活動のための経費や人手も自前で用意するために、常勤の事務局員を複数人雇っております。このような経費をまかなうために、毎月数万円の会費を支払っております。

日弁連について

このように各地に弁護士会があって、各地で様々な活動をしておりますが、その上部団体として日本弁護士連合会という全国組織があります。ちなみに日弁連の次の会長の菊池弁護士は、伊達市出身の道産子です。先日、道新にも出ていましたが、大谷最高裁長官(赤平)、西川検事総長(岩見沢)も道産子で法曹三者のトップが道産子ということになります。検事総長は旭川地検の検事正だったこともある人です。

各地の弁護士会の会長は、日弁連の理事も兼ねております。日弁連は毎月1回、理事会を開いており、私も理事として月に1回上京しなければなりません。その理事会が具合の悪いことにだいたい毎月中旬の木曜と金曜になるので、月に1回例会をお休みすることになってしまいます。申し訳ありません。

日弁連の理事会では、各地の弁護士会から集まった問題点を集積して法律の改正の提言をすることを決めたりします。自分の専門外の法律などもたくさん勉強しなければなりません。日常の仕事ではなかなか関わるできない大きな仕事を目にするすることができます。事務所を空ける機会も増えるので、経営的には大変ですが、非常にやりがいのある仕事だと思えます。

ロータリーと弁護士

ご存知のとおり、ロータリークラブの創始者は弁護士のポール・ハリスですが、これは弁護士という仕事が多量に公益的な仕事に関係していることと無縁ではないと思えます。

旭川も今では各クラブに弁護士のロータリアンがいます。弁護士はもともと弁護士会でも社会に奉仕するような活動をしているので、ロータリーの活動にもあまり抵抗がないのだらうと思えます。

これから1年間は、ロータリーをお休みすることもおおくなるかもしれませんが、以上のような次第で、弁護士会で奉仕活動をしていると思って、お許しいただければと思います。





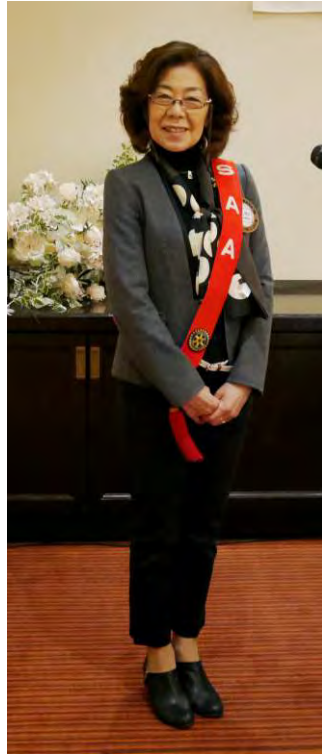
受付 朝倉、橋本、坂本、伊藤、中岡



安井、井上



四つのテスト 橋本



会場監督 林



木村



小川



石川 25周年打合招集



渡邊 出席報告



嵯城、小柳



武田、竹澤



橋本、朝倉、伊藤



今朝は洋食にて



小林、笹川、宮永



飛弾野、飯塚、渡邊、林

◆ニコニコボックス◆

坂本 信一 親睦委員長

1. 笹川 和廣 おはようございます三寒四温の季節になりました。みなさんもうすぐ春ですね!
2. 小柳 裕子 先週は夜間例会での会員研修会、お疲れ様でした。ありがとうございました。

ニコニコボックス 3月22日 2件4,000円
年度累計金額 244,000円

出席報告 小林 睦明 副会場監督

本日の出席	第1165回例会 総員27名 3月22日 出席20名 出席率 74.07%
修正出席	3月8日 休会の為修正出席はございません。
ビジター	ございません。
ゲスト	ございません。
メイクアップ	3月22日 武田 昭宏(旭川東RC)

国際ロータリー第2500地区
2018-19年度のための
PETS・会員増強・拡大セミナー 4月22日(日)

第1分科会 (会長・会長エレクト・副 会長・オンツォー・ハンブ ルグ)	クラブ会長	嵯城 俊明
	会長エレクト	宮永 憲一
	副会長	小柳 裕子
	オンツォー・トロント	
第2分科会 (幹事・会計・会場監督・ 鑑査・事務局)	クラブ幹事	木村 和哉
	会計	
	監査	安井 裕子
	会場監督	小林 睦明
第3分科会 (クラブ管理・運営・増 強・広報)	事務局	
	出席	
	プログラム	
	会員選考	
第4分科会 (青少年部門)	会員増強	武田 昭宏
	ロータリー情報	
	親睦	飯塚 達夫
	CLP	
	会報	
	広報	
	青少年	高見 一典
第5分科会 (奉仕プロジェクト部 門)	インターアクト	
	ローターアクト	
	ライラ	飛弾野 正幸
	青少年交換	
	米山記念奨学会	
	危機管理	
	クラブ奉仕	石川 千賀男
第6分科会 (ロータリー財団部門)	職業奉仕	伊藤 吉洋
	社会奉仕	桑原 義彦
	国際奉仕	竹澤 元男
	ロータリー財団	竹村 陽子
	VTT	
	年次寄付恒久基金	
	地区補助金	井上 雄樹
第6分科会 (ロータリー財団部門)	グローバル補助金	
	国際親善奨学金	
	学友	
	ポリオ	橋本 忍
	リソースとサポート	